

## 選考結果総括表

府省庁名 環境省

役職	現任者				就任者			選考経過
	氏名	年齢	当初就任年月日	前職	氏名	年齢	現(前)職	
(独)環境再生 保全機構 理事 (総務担当)	富岡 悟	60	H20.4.1	元厚生労働省大臣官 房付 (独)環境再生保全機 構常任顧問 [OB]	再公募(内定者が辞退したため)			応募総数 26名 ↓ 書類選考 ↓(4名) 面接 ↓(4名) 任命権者が選任 ↓ 所管大臣に協議(※1)
(独)環境再生 保全機構 理事 (業務担当)	斉藤 照夫	60	H20.10.1	元環境省大臣官房付 (独)環境再生保全機 構常任顧問 [OB]	今井 辰三	57	(独)環境再生保全機 構予防事業部長	応募総数 24名 ↓ 書類選考 ↓(4名) 面接 ↓(4名) 任命権者が選任 ↓ 所管大臣に協議(※1)

※1 1名に絞り込む前の候補者の情報と併せて大臣に協議。

※2 公務員OB該当者は、現任者及び任命予定者の「現(前)職」欄に[OB]と記載。

## 選考結果総括表

府省庁名 環境省

役職		現任者				就任者			選考経過
		氏名	年齢	当初就任 年月日	前職	氏名	年齢	現(前)職	
(独)環境再生 保全機構	監事 (非常勤)	日置 和弘	65	H20.4.1	元関東管区行政評価 局第一部長 (独)高齢・障害者雇 用支援機構参事 [OB]	沼野 伸生	58	(株)沼野 Associates 代表取締役	応募総数 32名 ↓ 書類選考 ↓(3名) 面接 ↓(3名) 任命権者が選任

※1 1名に絞り込む前の候補者の情報と併せて大臣に協議。

※2 公務員OB該当者は、現任者及び任命予定者の「現(前)職」欄に[OB]と記載。

独立行政法人環境再生保全機構 役員名簿新旧対照表

現任者							就任者			任命権者	発令日	
役職	氏名	年齢	当初就任年月日	任期	任期満了年月日	前歴	氏名	年齢	前歴			
	理事長	湊 亮策	62	H20.4.1	4	H24.3.31	(株)クレディセゾン 戦略プロジェクト室 室長				環境大臣	
公募	理事	富岡 悟	60	H20.4.1	2	H22.3.31	元厚生労働省大臣官 房付 (独)環境再生保全機 構常任顧問	再公募 (内定者が辞退したため)			理事長	H22.4.1
	理事	坂井 義章	58	H21.7.1	2	H22.3.31	ニッセイアセットマ ネジメント(株)取締 役	太田 進	57	環境省大臣官房付 [役員出向]	理事長	H22.4.1
公募	理事	斉藤 照夫	60	H20.10.1	2	H22.3.31	元環境省大臣官房付 (独)環境再生保全機 構常任顧問	今井 辰三	57	(独)環境再生保全 機構予防事業部長	理事長	H22.4.1
	監事	野口 貴雄	59	H21.4.1	2	H22.3.31	(社)日本経済団体連 合会事務局長付部 長、21世紀政策研究 所事務局長	再任			環境大臣	H22.4.1
公募	監事 (非常 勤)	日置 和弘	65	H20.4.1	2	H22.3.31	元関東管区行政評価 局第一部長 (独)高齢・障害者雇 用支援機構参事	沼野 伸生	58	(株)沼野Associates 代表取締役	環境大臣	H22.4.1

## (独) 環境再生保全機構理事 (業務担当) 選任理由

本法人の使命は、公害に係る健康被害の補償及び予防、民間団体が行う環境の保全に関する活動の支援などの業務を行うことにより、良好な環境の創出その他の環境の保全を図ることことにある。

本ポストには、機構全体の業務の運営に当たり理事長を補佐するとともに、補償業務部及び予防事業部の業務を所掌し、公害健康被害補償予防業務の責任者として、中期目標に示された国民サービスの向上と業務運営の効率化に向けた取組みを実施することが求められる。

本件公募に対しては、24人の応募があり、選考委員会による書類選考で4人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、理事としての適性を有すると確認した4人を理事長に提示し、これに基づき、環境大臣との協議を経た上で、理事長が今井辰三氏を選任したところである。

任命理由は、これまでの職歴において組織のマネジメントの経験を有し、職務内容書で必要とされる能力、経験が十分にあり、かつ、本法人の経営運営改革を実施するという明確な目的意識と情熱を持つことなどが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて最も高く評価されたことによるものである。特に同人は、職員のスキルアップや業務の効率化にも強い意欲を示しており、環境大臣もそうした能力と情熱に大いに期待しているところである。

## (独) 環境再生保全機構監事 (非常勤) 選任理由

本法人の使命は、公害に係る健康被害の補償及び予防、民間団体が行う環境の保全に関する活動の支援などの業務を行うことにより、良好な環境の創出その他の環境の保全を図ることことにある。

そうした組織にあつて、本ポストには、そのミッションとして、業務の運営状況、法令・規程等の実施状況、予算の執行状況及び決算状況が適正かつ効率的に行われているかどうか、内部統制が適正に行われているかどうかについて監査を行い、結果及び是正措置を要する事項を理事長又は大臣に意見を提出することが求められる。

本件公募に対しては、32人の応募があり、選考委員会による書類選考で3人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、監事としての適性を有すると確認した3人を任命権者である環境大臣に提示し、これに基づき、大臣が沼野伸夫氏を選任したところである。

任命理由は、みずほ情報総研(株)において組織経営管理や内部監査業務の経験を有する他、独立後には外部監査人として官公庁を含む多くの企業の外部監査を行うなど、職務内容書で必要とされる能力、経験が十分にあり、かつ、本法人の経営運営改革を実施するという明確な目的意識と情熱を持つことなどが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて最も高く評価されたことによるものである。特に同人は、公認システム監査人や中小企業診断士としての高度な知見を監事の職責に活かしたいという強い意欲をもっており、環境大臣もそうした能力と情熱に大いに期待しているところである。

## 選考委員会の属性について

### 【環境省】

- ・独立行政法人環境再生保全機構 理事

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

・大学教授 3名

---

計 3名

### 【環境省】

- ・独立行政法人環境再生保全機構 監事（非常勤）

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

・大学教授 3名

---

計 3名